

平成29年度予算（教育委員会関係）に係る新規及び主要事業説明資料一覧表

課名	事業名	予算額
学校教育課	いじめ問題調査委員会等委員報酬及び謝礼	410
	五条川小学校受水槽移設等工事	17,928
	岩倉北小学校南館給排水・衛生設備等改修工事	113,608
	旧岩倉市立学校給食センター取壊工事	47,792
	シェフのスペシャルメニュー	893
生涯学習課	図書館開館日数拡大事業	1,595
	書籍消毒機設置事業	994
	総合体育文化センターバスケットゴール購入費	7,663
子育て支援課	子育て支援事業（おでかけひよこ広場事業）	528
	一時保育事業	12,359
	認定こども園施設型給付等事業（保育園運営委託料含む）	490,347
	保育園送迎ステーション事業	14,373
	放課後子ども環境整備事業	97,109

計 13事業

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	いじめ問題調査委員会等委員報酬及び謝礼				担当課	秘書企画課・ 学校教育課		
事業実施期間	28 年度～	年度	款	2 9	項	1 1	目	4 3
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
265 千円	145 千円		千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
410 千円							410	

○事業の目的・効果

岩倉市いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見、いじめへの対応のため、関係機関等が連携を図り、いじめの防止等の対策を推進する。

○事業の内容

必要な機関を設置し、委員に支払う報酬と謝礼を計上する。

○積算根拠

報酬 360 千円

いじめ問題調査委員会 委員（識見者）20,000 円×6 人×1 回=120,000 円<総務費>

いじめ問題専門委員会 委員（識見者）20,000 円×6 人×2 回=240,000 円<教育費>

報償費 50 千円

いじめ問題対策連絡協議会 委員 5,000 円×5 人×2 回=50,000 円<教育費>

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	五条川小学校受水槽移設等工事				担当課	学校教育課	
事業実施期間	29 年度	款	9	項	2	目	1
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度		
予算額	決算見込額	決算額			決算額		
千円	千円	千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)						
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源
17,928 千円	1,000						16,928

○事業の目的・効果

五条川小学校の受水槽は、半地下式の構造であり、外部から底や周壁の保守点検を容易かつ安全に行うことができないため、新たに地上に設置して学校施設、設備の安全性を図る。併せて、放課後児童クラブ教室の新設工事に伴い既設のプレハブ倉庫や飼育小屋等の移設工事を行う。また、校舎北側のアスファルト舗装を行う。

○事業の内容

受水槽新設、浄化槽蓋嵩上げ、既設プレハブ倉庫移設、防災倉庫移設、樹木伐採等

○積算根拠

【歳出】

五条川小受水槽移設等工事設計監理委託料 1,481 千円
 五条川小受水槽移設等工事 16,447 千円

【歳入】

子ども・子育て支援交付金 1,000 千円
 $3,000,000 \text{ 円} \times 1/3 = 1,000,000 \text{ 円}$

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	岩倉北小学校南館給排水・衛生設備等改修工事				担当課	学校教育課		
事業実施期間	28 年度～29 年度		款	9	項	2	目	1
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
3,536 千円	3,402 千円		千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
113,608 千円					22,100		91,508	

○事業の目的・効果

老朽化した岩倉北小学校南館の給排水設備・衛生設備についての改修工事及び屋上防水工事を行うことにより教育環境整備を図る。

○事業の内容

平成 28 年度 設計

平成 29 年度 監理・工事

給排水設備： 高架水槽、衛生器具設備、消火設備、換気設備等

衛生設備： 便所改修（内装、大便器、小便器、手洗い場、床等）

屋上防水： ウレタン塗膜防水（平場 755.0 m² 立上り・パラペット天 292 m²）

○積算根拠

【歳出】

上水道開栓等手数料 6 千円

岩倉北小南館給排水・衛生設備等改修工事監理委託料 2,818 千円

岩倉北小南館給排水・衛生設備等改修工事 110,784 千円

【歳入】

教育債 22,100 千円

起債：20% 110,783,160 円×20%≒22,100 千円

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	旧岩倉市立学校給食センター取壊工事				担当課	学校教育課		
事業実施期間	29 年度		款	9	項	6	目	1
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額	決算額			決算額			
千円	千円	千円			千円			
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳						(単位：千円)	
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
47,792 千円							47,792	

○事業の目的・効果

旧学校給食センターは昭和 44 年に建設され、施設が老朽化していたことから、学校給食衛生管理基準に適合した新しい学校給食センターを建設し、平成 28 年度 2 学期から学校給食を提供している。

旧学校給食センター施設は、事務所棟を残して取壊しをする。

○事業の内容

平成 28 年度の新学校給食センター建設事業の完了に伴い、平成 29 年度は旧学校給食センターの事務所棟を残し、調理場・ボイラー室・更衣室棟・廃水処理施設等の取壊しをする。

旧学校給食センター敷地面積 2,433.04 m² (建物延面積 1,451.77 m²)

○積算根拠

学校給食センター取壊工事設計委託料 1,801 千円

学校給食センター取壊工事 45,991 千円

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	シェフのスペシャルメニュー					担当課	学校教育課		
事業実施期間	29 年度～	年度	款	9	項	6	目	1	
平成 28 年度		平成 27 年度				平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額				決算額		
千円	千円		千円				千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)								
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源		
893 千円								893	

○事業の目的・効果

新学校給食センターの開設に合わせて、学校給食にホテルシェフの協力などによる特別メニューの日を年 2 回設け、児童生徒の食への知識や関心を高めるとともに学校給食の充実を図るもの。

○事業の内容

シェフの協力により特別メニューを提供するとともに、シェフが学校に出向き児童生徒と交流を図る。特別な食材を使用することにより、その費用増加額相当分を補填するもの。

○積算根拠

シェフのスペシャルメニュー謝礼 100 千円
 $10,000 \text{ 円} \times 5 \text{ 人} \times 2 \text{ 回} = 100,000 \text{ 円}$
 賄材料費 793 千円
 $100 \text{ 円} \times 3,964 \text{ 人} \times 2 \text{ 回} = 792,800 \text{ 円}$

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	図書館開館日数拡大事業				担当課	生涯学習課図書館		
事業実施期間	29 年度～	年度	款	9	項	4	目	2
平成 28 年度	平成 27 年度				平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
千円	千円		千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
1,595 千円							1,595	

○事業の目的・効果

現在、原則休館日である月曜日を開館することにより、図書館の利便性を向上する。
(開館日 307 日→340 日)

○事業の内容

平成 29 年度休館日 館内整理日 (月末。ただし、土、日、祝日を除く。)
年末年始(12 月 29 日から 1 月 4 日)及び特別整理期間 (11 月に 10 日間)
※平成 28 年度休館日 月曜日 (祝日を除く。)、館内整理日 (月末。ただし、土、日、祝日を除く。)
(第 1 月曜日は開館。ただし、ハッピーマンデーのない月)
年末年始(12 月 29 日から 1 月 4 日)及び特別整理期間 (11 月に 10 日間)

○積算根拠

パート職員賃金 (増加分) 697 千円
 (平日 早番) 880 円×6 時間×3 人×33 日=522,720 円
 (平日 遅番) 880 円×3 時間×2 人×33 日=174,240 円 計 696,960 円
 光熱水費 (増加分) 898 千円

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	書籍消毒機設置事業				担当課	生涯学習課図書館	
事業実施期間	29 年度	款	9	項	4	目	2
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度		
予算額	決算見込額	決算額			決算額		
千円	千円	千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳						(単位：千円)
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源
994 千円							994

○事業の目的・効果

紫外線照射や送風により書籍に付着したウイルスを滅菌し、埃を除去することにより市民が安心して利用できるようにする。

○事業の内容

書籍消毒機をカウンター付近に設置し、市民が自由に使用する。(1 度に 4 冊消毒可能)

○積算根拠

備品購入費 994 千円
書籍消毒機 993,600 円

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	総合体育文化センターバスケットゴール購入費				担当課	生涯学習課		
事業実施期間	29 年度		款	9	項	5	目	3
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額	決算額			決算額			
千円	千円	千円			千円			
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳						(単位：千円)	
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
7,663 千円						5,892	1,771	

○事業の目的・効果

総合体育文化センターアリーナで使用する移動式のバスケットゴールが故障しており、修理対応ができないため、買い替えるもの。

○事業の内容

新たに購入するバスケットゴールの規格は、既存のものと同程度でアリーナ倉庫に収納可能な最もコンパクトなタイプのゴールを選定した。

なお、平成 29 年度スポーツ振興くじ助成金の交付申請を予定している。

○積算根拠

【歳出】

備品購入費 7,663 千円

バスケットゴール（一対）購入費 7,662,600 円

【歳入】

諸収入 スポーツ振興くじ助成金 5,892 千円

7,365,600 円×4/5≒5,892,000 円

(※スポーツ振興くじ助成金 地方公共団体スポーツ活動事業を活用予定
助成額 4/5、既存のバスケットゴールの処分費は対象外)

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	子育て支援事業（おでかけひよこ広場事業）				担当課	子育て支援課		
事業実施期間	29 年度～	年度	款	3	項	2	目	2
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
千円	千円		千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
528 千円	176	176					176	

○事業の目的・効果

切れ目ない子育て支援として、特に子育て初心者で、孤立しやすい0歳児を持つ保護者が安心できる身近な居場所を開設することにより、幼児期から地域の人たちと交流をもつことができるよう支援する。

○事業の内容

【対象】 0歳児を育児中の親子（妊婦の見学や参加は可）

【内容】 ベビーカーで行くことのできる身近な場所を利用して、子育て中のパパ・ママが赤ちゃんを連れて、自由に参加できる地域のフリースペースを開設する。広場には、保育士を中心として、保健センターから保健師、助産師、栄養士が交代で参加し、パパ・ママの子育てを支援していく。

（プログラム）

- ・タッチケア…赤ちゃんとの心と体のふれあいを通して「親子の絆」を深める。
- ・楽しくおしゃべり…パパ・ママ同士が交流する。
- ・ちょっと相談…保育士、保健師、助産師、栄養士が相談を受ける。

【開催日時】 平成 29 年 5 月から開始予定

毎月 1 か所で 2 回開催 全体で月 8 回 午前 10 時から 11 時 30 分（予定）

【開催場所】

くすのきの家、ポプラの家、さくらの家、第三児童館 計 4 か所

○積算根拠

【歳出】

賃金 528 千円

パート保育士 1,000 円×3 時間×88 日×2 人=528,000 円

【歳入】

子ども・子育て支援交付金（国庫） 176 千円

528,000 円×1/3=176,000 円

地域子ども・子育て支援事業費補助金（県費） 176 千円

528,000 円×1/3=176,000 円

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	一時保育事業				担当課	子育て支援課		
事業実施期間	7 年度～	年度	款	3	項	2	目	2
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
12,359 千円	11,426 千円		11,150 千円			10,187 千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
12,359 千円	2,053	2,053		4,159			4,094	

○事業の目的・内容

【一般型】

保護者のパート勤務や病気、冠婚葬祭で家庭の保育が一時的に困難な場合（非定型・緊急保育）、また、保護者の育児疲れなどのリフレッシュを図るために（リフレッシュ保育）、満1歳から就学前までの児童を保育園で預かることにより、保護者の就労・生活支援と育児負担の軽減を図る。

実施場所	認定こども園曾野第二幼稚園 子どもの庭保育園	東部保育園
対 象	満1歳～就学前の児童	
受入事由	非定型・緊急保育	リフレッシュ保育
利用時間	午前8時30分～午後4時30分 (月14日まで)	午前9時30分～午後3時30分 (月3日まで)
定 員	10人	6人
保 育 料	1・2歳：2,100円、3歳：900円、4・5歳：800円	

【幼稚園型】

子ども・子育て支援新制度の地域子ども・子育て支援事業により、従前の幼稚園における預かり保育と同様の事業を実施する（市外の幼稚園への広域利用のみ）。

○積算根拠

歳出	歳入
一時保育事業委託料（一般型） 7,800 千円	一時保育保護者負担金 4,159 千円
一時保育事業委託料（幼稚園型） 480 千円	国庫：子ども・子育て支援交付金 2,053 千円
東部保育園（リフレッシュ保育） パート職員賃金 3,924 千円	県費：地域子ども・子育て支援事業費 補助金 2,053 千円
消耗品費 42 千円	
通信運搬費 48 千円	
傷害保険料 65 千円	
計 12,359 千円	計 8,265 千円

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	認定こども園施設型給付等事業（保育園運営委託料含む）				担当課	子育て支援課		
事業実施期間	27 年度～	年度	款	3	項	2	目	2
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
431,045 千円	403,545 千円		320,727 千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
490,347 千円	168,728	112,375		6,912			202,332	

○事業の目的

教育・保育を利用する就学前の子どもについて市が認定を行い、その教育・保育に係る費用を、市の確認を受けた特定教育・保育施設に対し施設型給付費として給付する（施設による法定代理受領）。なお、私立保育園については、該当費用に対する額を委託費として支払うもの。

延長保育促進のための経費、1 歳児担当保育士を加配する経費、10 年程度の保育経験を有する保育士を配置する経費、産休・病休代替職員を配置する経費を補助するもの。

<施設の利用定員>

認定区分		教育認定(1号)	保育認定(3号)			保育認定(2号)
年齢区分		3～5 歳児	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3～5 歳児
認定こども園	曾野第二子どもの庭	135	10	20	20	9
	岩倉北	135	—	12	18	9
	ゆうか	170	—	12	18	18
保育園	こどもの森	—	6	7	7	—
小規模保育	こどものまち	—	9	—	—	—
合計		440	25	51	63	36

○事業の効果

認定こども園・保育園に施設型給付費を給付及び保育費用を支払うことにより、施設運営に対する財政支援を保障する。また、補助金を交付することにより、保育の質の向上を図る。

○積算根拠

	歳出		歳入	
施設型給 付費・保 育園運営 委託料	教育認定給付	154,347 千円	国庫負担金	168,228 千円
	保育認定給付	216,260 千円	県費負担金	84,111 千円
	地域型保育給付	29,528 千円	県費補助金	26,628 千円
	保育園運営委託料	57,325 千円	保育料	6,912 千円
	広域入所委託料	2,174 千円	計	285,879 千円
	計	459,634 千円		
認定こど も園等補 助金	延長保育分	1,500 千円	国庫補助金（延長保育分）	500 千円
	1 歳児加配分	18,076 千円	県費補助金（延長保育分）	500 千円
	主任保育士分	10,000 千円	県費補助金（産休・病休分）	1,136 千円
	産休・病休代替分	1,137 千円	計	2,136 千円
	計	30,713 千円		

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	保育園送迎ステーション事業				担当課	子育て支援課		
事業実施期間	27 年度～	年度	款	3	項	2	目	2
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
15,137 千円	13,863 千円		千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
14,373 千円	6,054					300	8,019	

○事業の目的・効果

自宅近くに入園可能な保育園・認定こども園（以下「保育園等」という。）が見つからない児童に対し、自宅から遠距離にある保育園等でも通園を可能とすることで、各保育園等の入園児数の均衡及び送迎に係る保護者負担の軽減を図るとともに、待機児童の解消につなげ、子どもを安心して育てることのできる環境整備を行う。

○事業の内容

岩倉駅東の賃貸ビル 1 階部分に保育園送迎ステーションにおいて、在園する保育園等へ、保育士の付き添いのもと、送迎自動車により園児の送迎を実施する。

(1) 保育園送迎ステーションの概要

- ①保育室 20 m² (6 坪)、賃貸料：60,750 円/月 (10,125 円/坪)
- ②送迎自動車 2 台
 - ・ 幼児用バス「ハイエースワゴン」大人 2 人、幼児 12 人（2 歳児以上）【5 年間リース】
 - ・ 電気自動車「e-NV200」大人 2 人、幼児 4 人（1 歳児以上でチャイルドシート着用）
- 【日産電気自動車活用事例創発事業で 3 年間無償貸与】
- ③対象児童 保育園等の 1 歳児以上のクラスに在籍する児童
- ④定員 20 人（1 日当たりの利用人数の定員）
- ⑤開所時間 午前 7 時 30 分～午前 9 時 30 分、午後 4 時～午後 7 時
- ⑥保育園送迎ステーション運営委託先 社会福祉法人曾野福社会
- ⑦保育園送迎自動車運行管理業務委託先 株式会社睦美

○積算根拠

歳出		歳入	
需用費（燃料費、修繕料）	175 千円	国庫：保育対策総合支援事業費補助金〈広域的保育等 利用事業〉	
役務費（保険料）	61 千円	(12,408,078 円－300,000 円) × 1/2	
保育園送迎ステーション運営委託料	8,336 千円	= 6,054 千円	
保育園送迎自動車運行管理業務委託料	5,216 千円		
自動車借上料（幼児用バス）	584 千円	民生費雑入（保育園送迎ステーション利用料）	
事故賠償金	1 千円	1,250 円 × 20 人 × 12 月 = 300 千円	

平成 29 年度予算に係る新規及び主要事業説明資料

事業名	放課後子ども環境整備事業				担当課	子育て支援課		
事業実施期間	27 年度～	年度	款	3	項	2	目	4
平成 28 年度		平成 27 年度			平成 26 年度			
予算額	決算見込額		決算額			決算額		
千円	千円		32,277 千円			千円		
平成 29 年度 予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	地方債	その他	一般財源	
97,109 千円	33,285	2,166				12,392	49,226	

○事業の目的・効果

五条川小学校敷地内に放課後児童クラブ施設を建設し定員拡大を図ることにより、小学校 6 年生までの受入れを行うとともに、国の放課後子ども総合プランに基づく、放課後子ども教室との一体化を進める。また、学校施設を利用することで児童の移動が最小限となり、より高い安全性を確保するもの。

○事業の内容

五条川小学校の敷地内（校舎東スペース）を整地し、現在ある倉庫等を移設して配置することで建設スペースを確保し、放課後児童クラブ施設を建設する。

*軽量鉄骨 2 階建て新築

(1) 施設概要 名称・延床面積 五条川小学校放課後児童クラブ 約 252.9 m²

(2) スケジュール 建築・開設準備 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
開設 平成 30 年 4 月

○積算の根拠

【歳出】

消耗品費	250 千円
建築確認申請手数料	68 千円
完了検査申請手数料	51 千円
設計監理委託料	12,172 千円
ボーリング調査委託料	1,242 千円
建設工事	80,600 千円
備品購入費	2,726 千円

【歳入】

子ども・子育て支援整備交付金	基準額	49,928,000 円×2/3	≒ 33,285 千円
子ども・子育て支援整備補助金	基準額	13,000,000 円×1/6	≒ 2,166 千円
ふるさとづくり基金繰入金		12,392 千円	